



# ひさかたの天はれしかば蔵王のみ

あめ

## 雲はごごりてゆゆしくおもほゆ

湯の歌碑⑱ 出典 霜（昭和一六年） 場所 蔵王四季のホテル 離れ湯百八歩

【意味】 空が晴れて蔵王を見ると、蔵王山だけは雲が固まっ  
ていて、何ともすごいことだと思われる。

【感想】 空を見上げると、上空は晴れているのに、蔵  
王山には雲がかかっているので、茂吉は蔵王山の迫力を  
感じていると思います。

喜怒哀楽「怒哀」がとける硫黄の湯

「喜楽」が増える蔵王のごちそう

盃湖緑の水は酒なのか景色に酔って心あたたか

僕の蔵王短歌

三年 沖津 総司

蔵王歌碑のおすすめ！

茂吉の歌碑を巡ることで、蔵王温泉と蔵王山をぐるっと観光できます。

さらに、温泉や建物の近く、道沿いに歌碑があるので、蔵王の自然や町並みに興味を持ってもらうことができます。